Keio University
1858
CALAMUS GLADIO FORTIOR

慶應義塾大学大学院文学研究科
図書館・情報学専攻

図書館・情報学分野

2021年度

知の基盤の探究

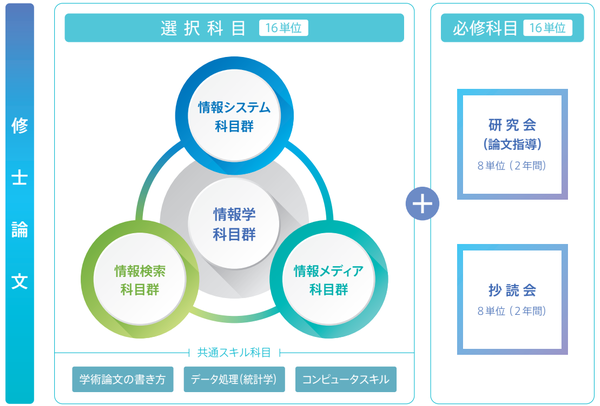
GSLIS
The Graduate School of Library and Information Science

図書館情報学とは

図書館情報学は知識や情報を広く扱う学問分野です。多様な知識を蓄積し利用することで文化は成立し、さまざまな形で情報をやりとりすることで社会は成立しています。図書館情報学とは、社会における知の基盤のあり方を考える学問であるともいえます。

カリキュラム

図書館・情報学分野修士課程の修了要件は、①32単位以上の科目の修得と②修士論文審査への合格です。



修士修了者の就職先

図書館情報学についての高度な専門知識を生かして、国立国会図書館、国立および私立大学の図書館、ICT関係などの民間企業へ就職しています。また、研究者になるために博士課程へ進む者も三分の一ほどいます。

GSLIS

専任教員

倉田 敬子◆
Keiko Kurata
教授
［専門分野］
・学術コミュニケーション
・情報メディア論

池谷 のぞみ◆
Nozomi Ikeya
教授
［専門分野］
・知識と情報の社会学
・サービスデザイン論

宮田 洋輔
Yosuke Miyata
助教
［専門分野］
・図書館情報学

谷口 祥一◆
Shoichi Taniguchi
教授
［専門分野］
・情報組織化
・情報資源組織化

安形 麻理
Mari Agata
教授
［専門分野］
・書誌学
・情報メディア論

福島 幸宏
Yukihiro Fukushima
准教授（有期）
［専門分野］
・デジタルアーカイブ

岸田 和明◆
Kazuaki Kishida
教授
［専門分野］
・情報検索

松本 直樹
Naoki Matsumoto
准教授
［専門分野］
・図書館制度経営論

◆文学研究科委員：大学院で指導教授となれます。但し、来年度、指導できるかどうかは事前に確認してください。

研究環境

- 授業はすべて東京都港区にある三田キャンパスで行います。
- 三田メディアセンターは日本でも有数の大学図書館であり、蔵書280万冊、電子ジャーナル14万タイトル、グーテンベルク聖書をはじめとする貴重書も数多く所蔵しています。
- 慶應義塾の学生、教職員は卒業後も利用できるkeio.jpのメールアドレスを使えます。

三田図書館・情報学会

慶應義塾大学の教員、大学院生、卒業生を中心とし、広く図書館情報学の研究者、図書館員、他大学の院生が会員となっている三田図書館・情報学会があります。年2回刊行している学会誌*Library and Information Science*は査読付き学術雑誌として高い評価を受けており、日本の社会科学分野の雑誌としてWeb of Scienceに収録されている数少ない学術雑誌の一つです。年1回の研究大会、年4回の月例会も開催しています。

奨学金

慶應義塾大学大学院の奨学制度としては以下のものなどがあります。

- 小泉信三記念大学院特別奨学金（給付：月額3万円）
- 研究のすゝめ奨学金（給付：年額30万円）

他にも企業、三田会などから多数の奨学金が用意されています。詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/scholarships/unique/

また図書館・情報学専攻の修士修了者で優秀な方を対象に小林胖奨学金を授与しています。

詳細な情報に関してはウェブサイトもご覧ください。
http://web.flet.keio.ac.jp/slis/

お問い合わせ
慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻
E-mail: slis-info@ml.keio.jp